中之島の精霊流し

「精霊流し」は日本で古くから伝わる伝統行事です。地域ごとに形式は異なりますが、ここ中之島では堂島川でお盆のお供物を船受けします。先祖や亡くなられた大切な方へ思いをはせ、感謝を届ける機会として参加してみませんか。

日 8/15（土）16:00～20:00 ※荒天中止
場 大阪国際会議場前港 堂島大橋南詰東
中之島バンクス遊歩道（中之島5-3-67）
問 株式会社ビッグアップル・プロデュース
☎06-6446-0860 ✉info@b-a-p.com

詳細は公式HP▶

「こども110番」運動にご協力ください！

北区では、地域の子どもを地域で守り、子どもたちが安心して暮らせる環境を確保するため、「こども110番」運動を推進しています。街中のさまざまな場所で「こども110番」デザインのステッカーなどを掲げることで、地域全体で子どもたちを見守り育てていくという機運を高め、子どもへの犯罪を抑止することを目的としています。

「こども110番」運動の趣旨に賛同し、ご協力いただける方を随時募集しています。ステッカー・ひったくり防止カバー・缶バッジを無料で配布しています。

問 地域課（4階43番窓口）
☎06-6313-9734 FAX06-6362-3823

詳細は北区HP▶

外国人の こどもが 日本の 学校へ 入る てつづきに ついて（お知らせ）

外国人の こどもが 日本の 学校へ 入るには てつづきが いります。 2027年4月に 「大阪市立小学校」・「大阪市立中学校」へ 入りたいときは 北区役所で てつづきを してください。

学校へ 入る ことが できる こども

○小学校 「2020年 4月2日から 2021年 4月1日までに 生まれた ひと」
○中学校 「2027年 3月に 小学校を 卒業する ひと」

てつづき

- 8月ごろに 北区役所から 「入学のご案内」を 送ります。
- 「入学のご案内」の みぎがわの 「入学申請書」を 書いてください。
- 9月30日までに 北区役所へ 持ってきてください。

ゆうびんで 送ることも できます。
○「入学のご案内」が 届かない ときは 北区役所へ きいてください。

「学校選択制」（入る 学校を えらぶ しくみ）について

「大阪市立小学校」・「大阪市立中学校」は 住んでいる ばしょで 入る 学校が 決まります。 ただし 「学校選択制」は 住んでいる 区の なかで 学校を えらぶ ことが できます。 9月に 「学校案内」と「学校選択制希望調査票」を 送ります。
○入る 学校は 12月31日までに 区役所が 「就学通知書」で 知らせます。

わからないことは 「北区役所 子育て・教育課 教育担当（3階31番） ☎06-6313-9472」へきいてください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちのSDGs㊾

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな実践の積み重ねから。毎月、区内の様々な活動をお伝えします。

なごみのうつわ

会長の小長谷明美さん

誰にとってもここは第3の居場所

〈目標〉11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
《SDGsチャレンジ》
身近な人に自分の言葉で想いを伝えよう

「学校生活の悩みや子どもの生活環境を相談できる場がほしい」。そんな保護者の声をきっかけに、当時民生委員だった藤岡勝榮さんを中心に有志が集まり、2016年に発足。翌年からは北区役所の「子どもの居場所づくり事業」の受託者として運営しています。現在は、区内在住の小中高生約20名を現会長の小長谷明美さんや地域のサポーター、oit梅田ボランティア部などの大学生たちが見守っています。

毎週月・水の夜に開館、月1回は食育活動も行います。まずは勉強、そのあとは自由時間というスケジュールですが、「勉強したくなかったら遊んでもいいし、おしゃべりをしてもいい。ここに来てくれるだけでいいんです」と小長谷さんは話します。「嫌なものは嫌、好きなものは好きと言えることも大切です」。遠方からバスで通う子もおり、時間外も子どもや保護者と密に連絡を取ります。迎えに来た保護者と子育てについて話し込むこともしばしば。

「活動を続けるのは大変ですが、子どもたちの笑顔に元気をもらっています」と小長谷さん。この場所をきっかけに次へと進んでいく子どもたちを応援しています。「人と話すのが苦手でいつも帽子を目深に被っていた子が、高校でやりたいことを見つけ、社会人になったスーツ姿を見せに来てくれた時には目頭が熱くなりました」

地域のサポーターや学生スタッフの皆さん

「子どもたちに学校でも家でもない居場所を」という思いから始まり10年。今では、子ども、学生ボランティア、保護者、地域スタッフと幅広い年代が集う活気ある場所になりました。「世代間ギャップもあるけど、ボランティアの学生に助けてもらっています」「来るのが楽しい」というスタッフや「子どもが心を開いてくれたらうれしい」という学生も。子どもはもちろん、学生や大人にとっても「第3の居場所」になっています。

井上ミノルの 区役所お仕事覗き見

第15回 地域課あんまち隊編

犯罪の未然防止や抑止、北区の安全安心を守るため、日々の防犯パトロールのほか、啓発活動などを行っています。